

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	福岡市立心身障がい福祉センター分園 すてっぴ長浜		
○保護者評価実施期間	R6年12月1日		R6年12月26日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	70名	(回答者数) 63名
○従業者評価実施期間	R6年12月1日		R6年12月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 4名
○事業者向け自己評価表作成日	R7年1月23日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・心身障がい福祉センターの分園であること。	・対象が幼稚園や保育園に在籍し通園している児であることから、制度や児の情報は把握しやすい。こまめに心身障がい福祉センターと連絡をとる事を密にしている。 ・ゆうゆうセンター等の研修会の情報をもらい、積極的に参加し、児に対してより理解できるように努めている。	・多職種(STやOT、PT)からのOJT実施や相談や助言をおこなうことで支援に厚みが生まれると思われる。
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育室が1つしかない。	受入人数の割に設備が充実していない。遊具も全部入らないため、心身障がい福祉センターの倉庫に保管している。部屋を必要に応じてパーティションで仕切って使用している。懇談や学習会、面談をする場所がないため舞鶴庁舎を使用している。	多目的に使用できる部屋を、令和6年度末、増設予定である。
2	子供のトイレが狭く、個室がひとつしかない。	園の中で排泄指導をしているが複数人は使用できない為に支援に支障がでている。	子供のトイレを改修をする。
3			